

# わがまちみらいマネジメント講座

## ファシリテーター養成② 実施報告書

- 1 日 時 平成30年11月4日（日）10時～17時
- 2 会 場 消防局5階講堂（長崎市興善町3-1）
- 3 講 師 山口 覚 氏  
（津屋崎ブランチLLP 代表）
- 4 開催目的 地域活動のリーダー等を対象として、地域活動における運営能力の向上や地域活性化に効果的な手法の習得を目指す
- 5 テーマ ファシリテーター養成（3回連続シリーズ）  
話し合いの場での参加者の意見の引き出し方などを学ぶ
- 6 参加者 9名
- 7 実施内容

### ○開会

ファシリテーター養成②  
「ワールドカフェ形式の演習」



### ○講師紹介

津屋崎ブランチLLP  
代表 山口 覚さん



## ○自己紹介（チェックイン）

「最近どう？」というテーマを交えて自己紹介しました。

前回同様、少人数で話すことにより、場の雰囲気や和らぎました。



## ○ホール・システム・アプローチって何？

組織や分野、世代などの枠組みを超えて、できるだけ多くの関係者が一堂に会して行われる、大規模な話し合いの総称のことです。「みんなで考えて、1つの方向に向かっていく」という意味があります。その手法の1つとして、「ワールド・カフェ」が紹介されました。



## ○ワールド・カフェとは

「人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ、知恵や知識は創発される」という考え方に基づいた手法です。

➤手順

- ①自分の国（グループ）で話し合う
- ②旅に出る（別のグループで話し合う）  
ただし、1人は自分の国（グループ）に残り、訪れた人と話し合う  
※必要に応じて、②を複数回繰り返す
- ③自分の国（グループ）へ帰り、お土産話をする（②で聞いた話を共有する）



## ○ワールド・カフェを体験

山口さんがファシリテーターとなり、参加者がワールド・カフェを体験しました。

**テーマ**

「自治会の加入率を上げるためには、どうしたら良いか？」



## ○ワールド・カフェのプログラムを作る

参加者一人一人が話し合いたいテーマを決め、山口さんから習ったポイントを踏まえながら、ワールド・カフェのプログラムを作成しました。



## ○ワールド・カフェのファシリテーターに挑戦

参加者の中から代表して2名のかたが、自分で考えたテーマの模擬会議のファシリテーターに挑戦しました。

参加者の心得やワールド・カフェのルール、話し合うテーマの趣旨などの説明も行いながら話し合いを進行しました。



### テーマ1

「子どもたちが地域とつながるにはどうしたら良いか？」

### テーマ2

「地域のお祭りで何をするか？」



会議が終わった後には、

「良かった点」「もう少しな点」を話し合い、どうしたらより良い話し合いになるか意見を出し合いました。



## ○まとめ

「今日参加してどうだったか」を1人ずつ発表し、皆さんで共有しました。

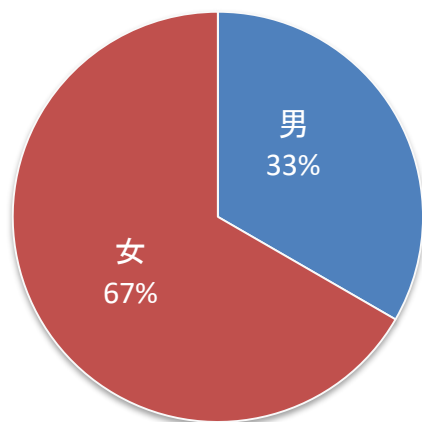
「実際にファシリテーターを体験してみて、気をつけるべき点など具体的に学ぶことができた」「地域のイベントを考える時等に取り入れてみたい」などの声がありました。



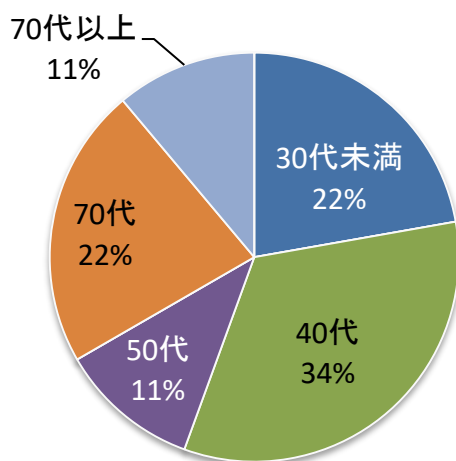
## 8 アンケート結果

別紙「アンケート結果」参照

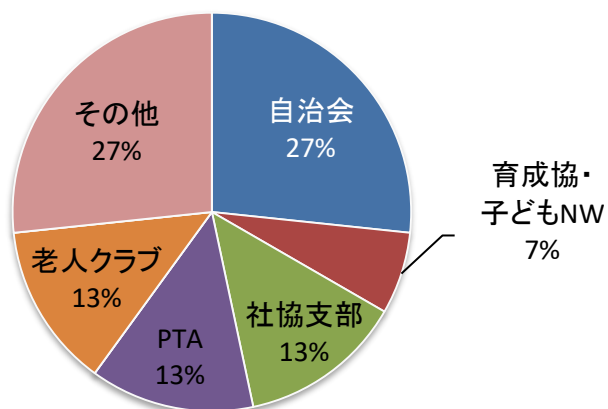
参加者 男女比率



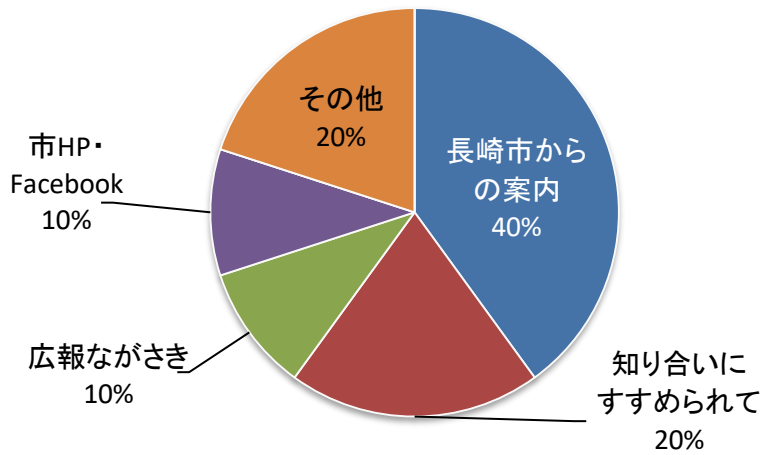
参加者 年代比率



参加者 団体比率

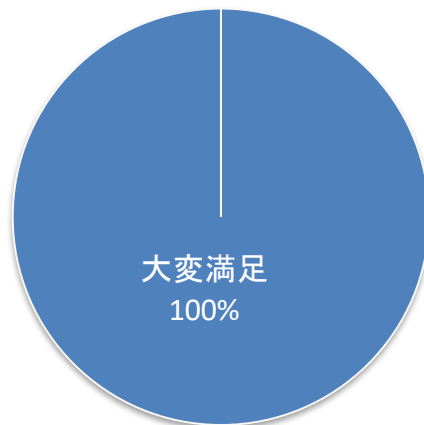


1 本日はどのようなきっかけでご来場されましたか？（複数可）

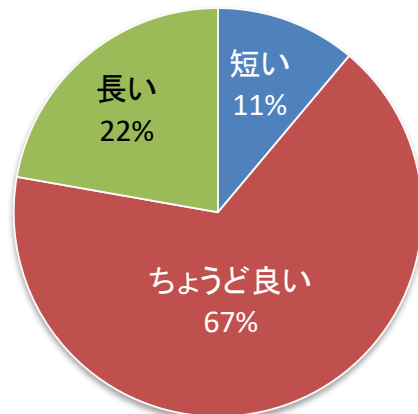


2 本日の講座の評価について、当てはまるものを選んでください。

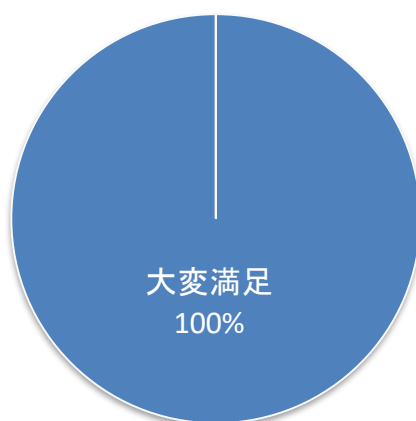
(1) 講座内容について



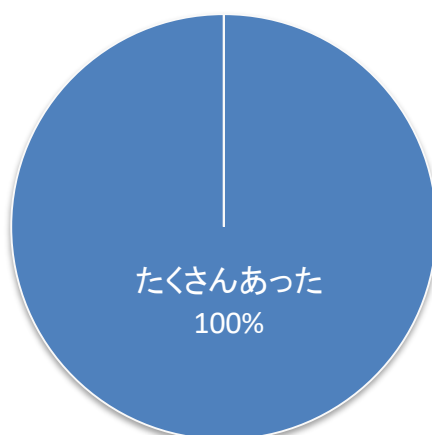
(2) 時間配分について



### (3) 全体的に



### 3 新たな発見や活動の参考になることはありましたか？



### 3 新たな発見や活動の参考になったこと（自由記述）

内容
前むきな姿勢の方々の集り、それだけでも晴れやかなことですが、基礎的な要素をにじませての語り（対話）の時間がすばらしいエネルギーになりました（長いき出来そうです）幸せなひとときでした。ありがとうございました。
自治会内での対話のやり方が参考になって良かった！
・ファシリはやはり難しい ・イベントとしてワールドカフェをやる ・自分がファシリを行い、自分の欠点を知ることができた
対話の大切さを再確認し、初心に戻れました。 頭がほぐれました 柔らかな発想と人への思いやりをもって今後も活動して参ります！！
人が集まって話をするのがひとつのイベントになって「楽しい」という感想を得られるということ
今回ファシリテーターを体験させていただいて具体的にこういう所を気をつけよう！と学ぶことができました。いつも参加者だったからこそ、司会がこんな難しいんだと気づけましたし、参加者になる時にも注意していこうと思うことがたくさんありました。去年も参加させていただいたのですが、またさらに色々なことを学ばせてもらいました。ありがとうございました。
会議の進め方／ワールドカフェ様式はいい方法と実感、今後、様々なイベントを進める際取り入れていきたい。
・対話の効果の大きさを知ることができた。アイデアをたくさんひきだして膨らませることができる ・お茶は非常にとりづらいので注ぎにいてあげたい（もしくはおいとく） ・雰囲気作りは大切だと感じた ・テーマを話してる途中で忘れないよう目に見えるところに置いておきたいと思った
何をするにも会議（話し合い）が大切であるので大切な時間の中、身のある有意義な話し合いにできるよう、このような学びができることは、人として市民としてとてもありがたいことだと思います



#### 4 その他、ご意見・ご要望、感想など（自由記述）

内容
3回とも参加できなくて残念ですが、このご縁を大切にしたいと思います
・今回は、自分のPTAや地区での活動に活かせることがたくさん見つかри、有意義でした ・細かいワールドカフェ運営のヒントももらえ、良かったです
ありがとうございました
次回の口の字型会議をおもしろくする話が楽しみです。
今後共いろいろな企画には是非参加したい
休憩時間が適ぎあったので集中することができました